

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (東海)	良く なっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・6月は数年ぶりに非常に忙しくなっている。受注件数は微増だが、受注金額では大幅に増えている。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・伊勢志摩サミットの間は、宿泊施設が警備に提供され、観光客の宿泊が半減し、修学旅行も6月に延期された。6月はサミット効果で5月の減少分以上に観光客が増え、にぎわっている。
変わらない	やや良く なっている	商店街（代表者）	お客様の様子	・英国のEU離脱問題があるがそれほど影響はない。
		スーパー（店員）	来客数の動き	・熊本地震の自粛ムードも落ち着き、運動会等の行事で飲物等の販売量が増え、初夏を代表する果物のスイカが出始め、売上を押し上げている。
		コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・キャンペーン等により購入点数が増加し、客単価が伸びている。
		乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・客には新車購入の動きがみられる。
		その他専門店〔雑貨〕（店長）	来客数の動き	・大規模ターミナル駅近隣では、新規ビルでの商業施設の開業等、活性化しており、集客増加の要素がみられる。
		観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・宿泊客は前年同月比で25%ほど増加している。これまでの大口団体客へのアプローチが成功した結果であり、景気が回復しているためとは言い難いが、業績は良くなっている。
		タクシー運転手 通信会社（営業担当）	お客様の様子 販売量の動き	・外出が増える時期になってきた。
		その他サービス〔介護サービス〕（職員）	お客様の様子	・新しいサービスが商品に追加された影響で、良くなっている。
		障害者向けグループホームの利用者が増加傾向にある。施設の拡充も検討している。		
		ここ数か月の傾向として、客には購買意欲はあるが、客単価が依然として低い。		
		客単価が低く、販売量や売上高の回復につながらない状況が続いている。		
		販売量は、依然として高止まりである。		
		4～5月は、ゴールデンウィークや天候不順で非常に悪かったが、6月に入って年金支給日のころからは、やや持ち直している。しかし、まだ景気が回復しているというほどではない。大都市には人出が多いが、当地は不景気のまま、一部に景気の良い会社や店もあるが、全体的には悪い。		
神棚用の榊、供花や仏花等、必要な物は買うが、家に飾る花までは買えないという客が段々と増えている。安価なギフト商品でも、もう一度考えてからとか、相談してからと言われることがある。				
伊勢志摩サミットは、多少の効果はあったが一部に限られ、マイナス要素もあった。プラスマイナスが打ち消し合い、良いところと悪いところが混在している。				
衣料品を中心に、全体的に不調が続いている。				
定番商品の売行きは悪いが、月末からのセール品の出だしは好調である。特に低単価のタオルが売れている。				
近隣の商業施設のオープンで来客数は伸びている。ボーナス支給の見込みが立った前月には自家需要が増え、6月初めは横ばいであったが、給料日後は再度伸びがみられ、購入意識は高い。低中価格帯は安定しているが、高額商品の動きが鈍い。				
地元の景気はあまり良くない。大手量販店では、品質の良い商品でも価格を下げて販売するため、販売量は確保できても売上金額が伸びず利益が下がっている。昼食では、女性は頻繁に外食をしているが、男性は小遣いが増えずにコンビニで買って済ませる人が多い。大学生や高校生がいる家庭では、毎月の支払額が多いため、年金生活の両親から援助を受けるところもある。給与が増えず毎月の生活も一杯いっぱい様子では、景気は良くない。				

スーパー（店長）	単価の動き	・単品単価が上がっても、来客数は変わらない。しかし、購入点数があまり伸びず、客単価も伸びていない。若干の伸びはあっても、大きく伸びるような勢いの良さは感じない。
スーパー（店員）	販売量の動き	・販売量が全体的に伸びない。購入点数が少し減っており、客は必要最低限しか買物をしない。
スーパー（販売促進担当）	販売量の動き	・今月も販売額は前年の98%で推移している。来客数も前年割れである。客単価は102%で微増となっている。
スーパー（営業企画）	お客様の様子	・4月以降はアップグレード業態の店舗での業績停滞や、客単価の低下がみられたが、消費税増税の再延期により、数字的には少し持ち直しの傾向がある。
スーパー（企画・経営担当）	来客数の動き	・梅雨入り後の来客数は、前月に続き前年と比べて減っている。夏野菜に関しては、家庭菜園が増えたことにより、販売量が減少している。
スーパー（販売担当）	お客様の様子	・引き続き平日の客は少なく、店内は閑古鳥が鳴いている。日曜日の客は、玉子を安売りする開店時と16時にのみ、大幅に増える。
スーパー（人事担当）	来客数の動き	・来客数には、増減の動きはみられない。
コンビニ（企画担当）	来客数の動き	・来客数は前年からの減少を見込んでいたが、実際には、低水準だが横ばいが続いている。
コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・来客数は相変わらず前年を下回っているが、マイナス幅は少しずつ小さくなってきている。しかし、好調だった客単価に陰りが見え始めており、合わせて考えるとあまり変わらない。
衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・仕入れる商品がなじみ客向けに偏ってきているので、来客数によって売上が大きく変わる。ボーナス支給の時期で、一見客の購買を期待したが全くなく、景気の悪さを実感している。
家電量販店（店員）	販売量の動き	・冷蔵庫やテレビでは、サイズアップでの買換え客が多いものの、前年並みの売上が続いている。
家電量販店（店員）	お客様の様子	・家電製品の販売はあまり良くない。景気は3か月前に比べて変わらない状況が続いている。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・前月から大きな変化はみられない。
乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・今月の景気は、悪くはないが、3か月前と比べて良い悪いという判断がつきにくい。問い合わせや来店はそこそこあり、客の動きとしては悪くないが、販売量が増えているかといえば、すぐには決めかねたり、値段の折り合いがつかない等、実際には難しい面もある。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・県内の新車販売台数は前年並みで推移しており、地道な販売活動の成果も感じられるが、現状の販売台数は、前月と比較して良くも悪くもない。
住関連専門店（営業担当）	お客様の様子	・住宅や商業施設ではリフォーム工事や大規模改修工事が増えている。しかし、新築住宅や新築分譲マンション等の動きは横ばいである。公共工事も減少気味で、今のままでは落ち込みも予想される。企業の設備投資も一巡した感じで、やや減少気味である。
その他専門店【雑貨】（店員）	お客様の様子	・ここ3か月は、可もなく不可もない状況である。
その他小売【ショッピングセンター】（経理担当）	販売量の動き	・売上高は前年比で8.0%の増加、来客数は前年比12.1%のマイナスとなっている。
高級レストラン（役員）	単価の動き	・来客数は前年同期比で変わらない。客単価が下がっており、財布のひもが固くなっている様子である。
一般レストラン【パン・カフェ】（経営者）	販売量の動き	・百貨店や地元大手スーパーでのイベント販売があり、引き続き前年に比べて売上は増加している。
観光型ホテル（販売担当）	来客数の動き	・食堂部門は来客数の減少で苦戦が続いていたが、徐々にランチ商品がヒットしたため、昼の来客数が大幅に伸びている。しかし、全社的には一般宴会が前年割れとなっており、目標の達成には至らない。
都市型ホテル（営業担当）	お客様の様子	・来客数も売上もほぼ横ばいである。客が多少経費を削減するという情報はあがるが、具体的に変わった様子はない。

	旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・夏の旅行も引き続き順調に予約が入っており、客の様子も少し明るい。
	旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・夏のボーナス支給額が決まって、夏休みにどこかへ行きたいという問い合わせはあるが、夏休みの予約数はまばらな一方で、9月から年末にかけての問い合わせも、既に入り始めている。
	タクシー運転手	お客様の様子	・6月は天気にも左右されているが、市内で医学関連の学会等大きなイベントもあり、ボーナス支給後の週末は結構忙しかったので、売上はそれほど悪くない。
	通信会社（企画担当）	販売量の動き	・新規契約数は前月より減少し、解約数はほぼ横ばいの状況である。決して悪くなっているというほどではないが、停滞感がある。
	通信会社（サービス担当）	販売量の動き	・携帯電話とのコラボにより、光回線の契約は増加しているが、スマートフォンやネットの普及により、固定電話の解約も増加している。
	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・客の様子は、品質よりも、少しでも安い商品に流れる傾向に変わりない。
	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・やや低調な水準での推移が続いており、なかなか好転しない状況である。
	テーマパーク職員（総務担当）	来客数の動き	・天候の影響が大きいため単月での判断は難しいが、今月の来客数は、目標を下回っている。
	ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	・6月の来客数は予算には達しないものの、前年並みで推移している。売上は、前年実績は上回っている。景気としては、3か月前のやや悪い状況から変化はない。
	その他レジャー [スポーツレジャー紙]（広告担当）	来客数の動き	・平均でみると広告出稿量は安定している。公営競技は良いが、パチンコホールは自主規制等で良くない。
	美顔美容室（経営者）	来客数の動き	・なじみ客は、曜日と時間を決めて定期的に通ってくる。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・客の話では、あまりボーナスやレジャー・買物等の話題も聞かないので、景気には変わりはない。
	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・英国のEU離脱問題がどう影響するかが気になる。
	住宅販売会社（従業員）	それ以外	・取引先からは、他の工務店も暇になっているという話である。
	その他住宅 [不動産賃貸及び売買]（経営者）	単価の動き	・購入希望客の指し値の幅は、例年と変わらない。
やや悪くなっている	商店街（代表者）	お客様の様子	・メーカーや知り合いの会社の話でも、良くないとの声を聞く。
	商店街（代表者）	販売量の動き	・平日は横ばいだが、週末の売上が減少傾向にある。土日の個人客の消費が、単価・数量共に下降している。
	一般小売店 [高級精肉]（企画担当）	販売量の動き	・お中元商戦は、株価低下や為替の不安定等が消費者心理に大きく影響している。選挙の時期は、ギフト商品の売上が減少する。
	一般小売店 [書店]（営業担当）	販売量の動き	・例年に比べ、客からの注文量が今一つ伸びない。
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・来客数は変わらない。平日昼間でも来店はあるが、見るだけで購入せずに帰る客がほとんどである。6月の売上は、父の日の前の日曜日だけが良かった。他の日は、ほとんど買物をする様子ではなくただ見るだけの客が多く、売上が全く伸びなかった。
	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・インバウンドの売上減少と株価低迷により、景況感の悪化がみられる。
	百貨店（販売担当）	販売量の動き	・来客数、売上共に前年割れである。以前からの衣料品の不振に加え、好調であった富裕層による高額商品の売上も、株安等の影響で減速している。
	百貨店（計画担当）	販売量の動き	・店頭での購入単価、購入点数共に減少している。
	スーパー（経営者）	販売量の動き	・伊勢志摩サミットが終わっても、全く景気は良くなっていない。
	スーパー（店長）	販売量の動き	・販売額は前年同期を上回っているが、伸びが徐々に鈍化している。国内産豚肉の相場が上昇し、販売価格の見直しを迫られている。
	スーパー（総務担当）	来客数の動き	・販売企画が外れ、予想より来客数が少なかった。

スーパー（商品開発担当）	来客数の動き	・来客数が回復しない。4～6月はすべて前年を下回り、厳しい状況である。
スーパー（ブロック長）	お客様の様子	・平日の買物には安い食品を探して店を回る客が多い。ポイント2倍、5倍デーの売上構成比が上がってきている。
コンビニ（企画担当）	販売量の動き	・前年同月比で販売量がマイナスになる店舗が増えてきており、成長が若干鈍化している。
コンビニ（エリア担当）	それ以外	・店舗での売上高は前年を下回っており、業況は悪化している。
コンビニ（店長）	販売量の動き	・例年に比べ、梅雨になっても蒸し暑い日が少ないようで、アイスクリームや飲料の売上が、あまり良くない。
衣料品専門店（販売企画担当）	お客様の様子	・積極的な購買意欲がなくなっている。消費税増税の再延期もあり、高額品もあまり売れない。
乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・熊本地震の報道は落ち着いてきたが、東京都知事の問題や参議院選挙等、かなり不安な要因が多く、今はあまり良い状態ではないと感じている。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・6月の販売実績は前年同期比90%に終わり、店頭の様子もあまり活気を感じられない。ボーナスの時期ではあるが、財布のひもは固いままである。
乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・ボーナスシーズンであるが、来客数は全く低調で非常に厳しい。大手自動車メーカーの燃費不正問題だけでなく、市場全体が盛り上がり欠けている。ガソリンの値上がりが続いていることもあり、車種選びにも慎重な様子が見える。
その他専門店〔書籍〕（店員）	来客数の動き	・例年どおりゴールデンウィーク後は売上が落ち込んでいる。来客数も減少しており、ボーナス時期まで売上の回復はあまり見込めない。
一般レストラン（経営者）	競争相手の様子	・当店だけでなく他の飲食店の話聞いても、来客数が全く伸びていない。来客数がゼロの日も多いという話も、よく耳にする。
一般レストラン（従業員）	お客様の様子	・参議院選挙や英国のEU離脱問題等で、客の様子は全体に様子見な感じである。
その他飲食〔仕出し〕（経営者）	販売量の動き	・英国のEU離脱問題への不安感、回復の流れに乗り切れない景況感等で、ポジティブな心理にはなれない。
その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	販売量の動き	・市場に関する悪いニュースが、消費者の購買意欲を下げている。
都市型ホテル（従業員）	来客数の動き	・週末の来客数が減少している。
都市型ホテル（経営者）	販売量の動き	・予約客のリードタイムが極端に短くなってきている。
都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・宿泊部門では、客室の稼働率が低下している。
旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・伊勢志摩サミットが終了し、停滞していた客の動きが活発になると見込んでいたが、なかなか活発化しない。英国のEU離脱問題もあり、経済の動きには不安要素が多すぎる。
旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・日本人の海外渡航が減り外国人観光客が増えているが、爆買いと称される動きは終わりつつある。日本人の消費は確実に減り、外国人観光客の消費が増えるなかで、物の購入から時間消費型への消費の変化に対応できない企業は、業績が悪化していく。
旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・海外でIS関連のテロが続き、渡航を考え直す人や控える人が増えている。国内でも地震や豪雨による災害が各地で発生し、心理的にも旅行を控える人が増えてきている。
タクシー運転手	お客様の様子	・自動車関連の下請けの人等、乗車客からは愚痴を聞くことが多い。
テーマパーク（職員）	お客様の様子	・英国のEU離脱問題や円高等の影響で、外国人客は減っている。
観光名所（案内係）	お客様の様子	・富士山5合目に毎週行っているが、天候のためか、観光客が前年と比べて少ない。夏場に向けても、あまり期待ができないように感じる。
パチンコ店（経営者）	販売量の動き	・客単価や来客数の動きが悪くなっている。

		その他レジヤ [プロスポ ツ](経営管 理担当)	それ以外	・英国のEU離脱問題の影響で円高が進行している。
		理美容室(経営 者)	来客数の動き	・客との話ではあまり良い話もなく、このまま段々と景気は悪くなっていく。
		美容室(経営 者)	お客様の様子	・都会に比べると地方は仕方がないのかもしれないが、当地は街自体が不景気であり、景気は回復していない。
		設計事務所(職 員)	お客様の様子	・客との話では、これから景気が良くなるような話題は聞かない。
		住宅販売会社 (従業員)	お客様の様子	・消費税増税が再延期となり、期待していた客の来場がなかった。今後の影響はわからないが、今月は影響がみられる。
		その他住宅[住 宅管理](経営 者)	単価の動き	・大きな新規計画も少なく、依頼内容は細くなるばかりで、現状はあまり客からは購買意欲を感じられない。
	悪く なっている	一般小売店[結 納品](経営 者)	販売量の動き	・売上の落ち込みが非常に激しい。
		一般小売店[酒 類](経営者)	来客数の動き	・飲食店では、来客数がゼロの店が引き続きみられる。
		百貨店(経理担 当)	お客様の様子	・インバウンドの落ち込みが顕著なほか、高所得者層においても、一部に買い控えや外出を控える様子がうかがえる。
		衣料品専門店 [紳士服洋品] (売場担当)	お客様の様子	・原因はわからないが、最近客の購買意欲が全く失われている。
		乗用車販売店 (経営者)	販売量の動き	・6月は、既存客、新規客共に例年よりも動きが悪い。
		その他専門店 [貴金属](営 業担当)	販売量の動き	・店頭での売上高が、前年同期より3割ほど減少している。宝石の販売量も減少している。展示会の来客数も減少しており、業況は悪くなっている。
		一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・世界の経済状況の低迷が、個人レベルの消費マインドにも影響している。
		美容室(経営 者)	来客数の動き	・開業して50年以上になるが、客層も高齢化し、体が不自由になって施設に入所したり、入院する等で来客数が減少している。
		理容室(経営 者)	お客様の様子	・相変わらず、景気の良い話はない。客は安い店に流れ、余分な金は出さない。
		住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・消費税増税の再延期のため、客は新築住宅の購入においては、焦りが感じられず、契約交渉は長引いている。
企業 動向 関連 (東海)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	化学工業(営 業)	受注価格や販売 価格の動き	・原料であるポリエチレンの仕入れ価格が値下がりしており、利益面では上向きである。
		電気機械器具製 造業(経営者)	取引先の様子	・取引先では店舗のリニューアルが定期的にあるため、当社製品の出荷が続いている。
		輸送用機械器具 製造業(デザイ ン担当)	受注量や販売量 の動き	・仕事の受注が増えている。
		輸送業(エリア 担当)	受注量や販売量 の動き	・貨物の荷動きが前年同期比で104.4%と良くなっている。
	変わらない	食料品製造業 (営業担当)	取引先の様子	・取引先では、受注数は現状維持が精一杯で景気は悪いままだが、これ以上の落ち込みはないとのことである。
		食料品製造業 (経営企画担 当)	受注量や販売量 の動き	・天候要因も考えられるが、夏物商材の出荷量は前年同期を下回っている。最盛期に向けて不安な部分もある。
		パルプ・紙・紙 加工品製造業 (総務担当)	受注量や販売量 の動き	・受注量、販売量及び利益も、横ばいが続いており、あまり良くなっていない。
		化学工業(総務 秘書)	それ以外	・英国のEU離脱問題で円高・株安となり、新聞やニュースからは景気が悪くなっているようにみえるが、身の回りの景気には変化を感じない。市場はすぐに反応するが、市民は反応のしようがない。企業業績に影響が出て、個人の収入や消費マインドに影響が始めないと、景気の良し悪しはあまり感じられない。

	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	取引先の様子	・客先の操業水準は上がってはいるが、3か月前とあまり変わらない。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・消費税増税の再延期で、一定の売上は確保できている。ただし、英国のEU離脱問題等により、依然として受注の動きには不透明感がある。
	建設業（営業担当）	取引先の様子	・公共工事や企業向け等、工事費が多くかかる案件では、発注までに時間がかかっている。
	輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・国内の消費財は外国人訪日客の購入量が減少しているといわれているが、実際の荷量には変化は感じられない。輸出入の物量も大きな変化はない。
	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・景気の先行きが不透明で、貨物量も見通しが立ちにくい。
	通信会社（法人営業担当）	取引先の様子	・伊勢志摩サミットも一段落し、地方自治体は次年度予算の作業に入っているが、システム改修費用は例年どおり圧縮傾向にある。予算を必要最小限にする方向にある。
	通信会社（法人営業担当）	それ以外	・英国のEU離脱問題の影響がわからない。株価や為替相場はリーマンショック以上の変動があり、先行きも不透明である。世界の指導者には、過去の経験を活かして同じ過ちは起きないことを願う。
	金融業（従業員）	取引先の様子	・自動車産業の中小企業では際立った動きもなく、そのまま横ばいでの生産量や忙しさである。
	金融業（法人営業担当）	取引先の様子	・取引先の自動車部品メーカーでは、今のところ稼働状況は順調である。
	金融業（企画担当）	取引先の様子	・株安や円高で相場は不安定ではあるが、車購入のための預金の取崩しもある程度あり、現時点では、個人の購買意欲は衰えてはいないと感じる。
	不動産業（用地仕入）	受注価格や販売価格の動き	・販売価格には大きな変動がない。
	広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・受注量はほとんど変わっていないが、予算面で厳しく、利益率等は相変わらず低い。
	行政書士	受注量や販売量の動き	・出荷量が変わらない。
	会計事務所（社会保険労務士）	取引先の様子	・多くの客先では、売上、利益共に好調だが、飲食店等、一般消費者が客の業種では苦戦が続いている。先行きが不透明で、消費を控えている様子がうかがえる。
	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	取引先の様子	・入札案件は見込みどおり発生しているが、参加する会社が増えてきている。
やや悪くなっている	化学工業（人事担当）	受注価格や販売価格の動き	・今年に入って物価の上昇が感じられない。スーパーや電化製品店等では、以前と比べ販売価格が下がっている。国内外の不透明感から、消費者が購買をできるだけ控えるようになってきている。
	窯業・土石製品製造業（社員）	取引先の様子	・取引先は、以前は対応を依頼してから2週間以上待ったが、最近はずぐに対応するようになっており、仕事の受注件数が減っているようである。
	鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量や販売量の低調さは変わっていない。英国のEU離脱問題等、国内製造業全体に影響を与えそうな要因が増え、先行きの不透明感が、足元でも心理的に影響している。
	金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・見積等の引き合い状況は悪くないが、決定案件が少ない。また、先の物件が多いので、当面の仕事量には不安がある。
	一般機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・北米の自動車産業向けの引き合いが増えず、大型案件も延期となっている。
	電気機械器具製造業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・円高の影響が少しずつ表れている。
	輸送用機械器具製造業（研修担当）	それ以外	・英国のEU離脱問題に伴い円高の進行が見込まれ、製造業の状況は厳しいと言わざるを得ない。
	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・全体的に需要が少ない。やや円高基調にあるが、これといって大きな動きはない。
	輸送用機械器具製造業（経理担当）	それ以外	・円高の影響や熊本地震からの生産体制の復旧に伴って固定費が一時的に発生するため、減益を見込んでいる。

	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・前年同月に比べ輸送物量が落ちている。英国のEU離脱問題も心配である。個人消費の停滞から減退へと、景気の冷え込みが懸念される。	
	輸送業（エリア担当）	受注価格や販売価格の動き	・3か月前と比べると、景気は下降気味である。取扱い荷物量は全国的にも落ちていないが、4月以降は1トン当たりの運賃単価が徐々に落ちてきており、6月は一段と下落している。	
	輸送業（エリア担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注単価が下落しており、豊作貧乏から回復しない。	
	不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・売買案件数が減少している。	
	企業広告制作業（経営者）	それ以外	・英国のEU離脱問題により欧州経済の不安定要因が増えたことで、輸出に頼っている日本経済は失速する。	
	新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・折込広告の受注量がかなり減っている。	
	公認会計士	それ以外	・客先では、業績がやや悪化傾向にあり、従業員の給与は横ばいで賞与はやや減少となっている。原材料価格の高騰や人件費増加等による原価の上昇で、収益性の低下が見受けられる。	
	会計事務所（職員）	取引先の様子	・多くの建設業者や建設関連事業者で受注の減少がみられる。前年度の工事が年度末に終了してから、本年度の工事が足踏み状態となっている。	
	悪くなっている	出版・印刷・関連産業（代表）	受注量や販売量の動き	・前年同期に比べ、広告出稿量が格段に落ち込んでいる。広告主の媒体選択が、ますますシビアになってきている。
		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量が減少し、販売も減少している。製品価格も低下している。
雇用関連	良くなっている	-	-	
(東海)	やや良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・ピヤガーデンが始まり、天気にも恵まれて派遣スタッフの利用が好調である。法人関係の大口利用も好調である。
		人材派遣会社（支店長）	求人数の動き	・求人数は右肩上がりが続いており、年間の動きでも6月としては直近5年間での最高を記録している。3か月前と比べると9割程度となっているものの、前年同月比では2割以上の伸びを示している。
		アウトソーシング企業（エリア担当）	求職者数の動き	・前年は求人募集をしても応募者が少なかったが、今年に入って応募者数が少しずつ増加し、4月以降も引き続き、求職者には動きがみられる。
変わらない		職業安定所（所長）	求職者数の動き	・足元の求職者は減少しているが、月間有効求職者数としては増加している。求人はあるが就職が思うほど進んでおらず、求職者の滞留がみられる。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求職者数が前年同月比0.8%の微増、有効求人数は4.5%の増加で、有効求人倍率は、前年同月比で0.09ポイントの上昇となっている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・医療・介護分野の人手不足は慢性化しており、小売業ではパート層を中心に募集は多い。求人募集時の採用意欲も、引き続き全産業において見受けられるが、製造業では、若干鈍化傾向にある。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人の増加傾向には変わりはなく、足元はしっかりしているが、非正社員での求人がやや多い。
		民間職業紹介機関（営業担当）	採用者数の動き	・求人数は引き続き高止まりの状況で、採用決定数には変化がみられない。
		その他雇用〔広告代理店〕（求人広告担当）	周辺企業の様子	・1か月前とは特に変化はない。
やや悪くなっている		人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・求職者の不足で求人案件に対応する人材をマッチングできず、採用が滞っている企業が多い。
		人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・3か月前と比べると、全社で引き合い件数が若干減っており、やや悪くなっている。明確な原因は不明だが、円高傾向が強まった時期から件数の減少が顕著となっており、為替相場が少なからず影響している。
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	周辺企業の様子	・新規ビル等の開業等で非正規従業員が不足している。時給を上げて募集をしても集まらない。オープンにはとにかくスタッフを集める必要があるため負担が大きく、無理をして集めたスタッフの質は低く、客足にも影響するため売上が伸びないといった、負のスパイラルがみられる。

	新聞社 [求人広告] (営業担当)	求人数の動き	・ 求人件数は5月中旬以降は減少傾向にある。一部の職種では広告を掲載しても反応がなく、あきらめムードになっている。
	民間職業紹介機関 (支社長)	それ以外	・ 円高が製造業の業績に影響する。
悪くなっている	人材派遣会社 (営業担当)	それ以外	・ 英国のEU離脱問題により、世界的に景気が悪化している。